

# 作戦運用の実効性向上に資する 北海道の道場化を推進



第772号  
令和3年6月23日

### 要望事項

- 「真に戦える実効性ある部隊の創造」
- 「地域等との連携」
- 「人間力の強化」

発行：北部方面総監部広報室



装軌車道新設（矢白別演習場）



総監による現地指導（北海道大演習場）

方面隊は、5月6日から15日までの間、道内各地の演習場において、北部方面隊演習場春季定期整備を実施した。

本整備では、各部隊から人員約17,000名、車両約4,000両が参加し、作戦運用の実効性向上に資するため、訓練基盤の充実を重視した演習場整備を実施して、北海道の道場化を推進した。

方面総監（沖邑陸将）は、本整備に先立ち、「道場化の意義は、北部方面隊のみならず、全国の部隊が良好な北海道の訓練基盤を活用し、諸職種協同の連隊規模以上の訓練の実施を可能とするものである。特に、北部方面隊にとっては、陸

自を牽引する方面隊として、持てる総合戦闘力を遺憾なく発揮し得る訓練基盤を作り上げるという意味において、道場化の意義は極めて大きい。整備に任ずる部隊は、基盤整備を作戦行動の一環として捉え、使命感をもって整備を実施してもらいたい。」と訓示を述べた。

各部隊は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ、中期整備計画に基づき、各射場等の整備、通信インフラの拡張等、演習場の機能を拡充する「充実整備」及び交通に支障をきたす木の伐採等、演習場の機能を維持する「維持整備」を実施し、北海道の道場化を推進した。

人員約17,000名、  
車両約4,000両が参加

北部方面隊演習場春季定期整備



戦車射場拡張（然別演習場）



通信インフラ拡張（上富良野演習場）



総合戦闘射場路盤強化（北海道大演習場）



三角規標（測量のための目標）建替（矢白別演習場）



装輪道支障木の伐採（高嶺演習場）



戦闘射場改修（鬼志別演習場）

### 機械化部隊戦闘訓練評価支援センター方式による訓練

## ACIITESC

### 対抗方式による大規模交戦訓練を実施

第7師団(師団長 中村陸将)は、6月3日から18日までの間、北海道大演習場恵庭・千歳地区において、機械化部隊戦闘訓練評価支援センター方式による訓練(ACIITESC)を実施した。

本訓練は、方面総監(沖邑陸将)が統裁官、第7師団長が担任官兼副統裁官となり、方面隊内の各師・旅団から諸職種部隊が配属された増強普通科部隊が中隊や増強普通科部隊を担任実施した。

訓練に参加した各部隊は、情報と火力を連携させ、諸職種を組織化し総合戦闘力を最大限に発揮し、所望の成果を収めて本訓練を終了した。



84mm無反動砲で敵戦車を照準する隊員



交互躍進する戦車



新型コロナウイルス対策を万全にした訓練統裁



林内に潜み敵を警戒する戦車長

中隊が参加し、隊員や車両に交戦訓練装置を装着して、対抗方式で行われた。

### 北海道訓練センター実動対抗演習

## 第1回運営への参加

### 実動対抗演習により 諸職種協同に必要な練度を向上

方面隊は、5月25日から6月12日までの間、上富良野演習場において、陸上自衛隊教育訓練研究本部が担任する令和3年度北海道訓練センター実動対抗演習第1回運営に参加した。

令和3年度初となる本運営には、第11旅団隷下の第18普通科連隊を基幹とした特科、機甲科及び施設科部隊等が配属された増強第18普通科連隊が参加し、東部方面隊第12旅団隷下の第13普通科連隊を基幹とする部隊との実動対抗演習に臨んだ。



敵を警戒しつつ主戦闘地域へ前進



防御戦闘

### 第5旅団総合戦闘射撃訓練

## 諸職種部隊の統合された 火力発揮要領を練成

第5旅団(旅団長 廣惠陸将補)は5月24日から6月4日までの間、北海道大演習場及び矢白別演習場において、普通科連隊、第5特科部隊、第5戦車隊及び第5施設隊が参加した。

本訓練には、旅団隷下の第4普通科連隊、第6普通科連隊、第27普通科連隊、第5特科部隊、第5戦車隊及び第5施設隊の総合された火力発揮要領を練成し、所望の成果を得て訓練を終了した。

5施設隊が参加した。各部隊は、「諸職種部隊間における火力調整及び火力発揮」「目標情報に依じた迅速な火力の指向」「各級指揮官の状況判断」を主要演習項目に、旅団の各種火力を組織化し得る諸職種部隊の総合された火力発揮要領を練成し、所望の成果を得て訓練を終了した。



普通科隊員と戦車による攻撃



戦車と航空機による射撃



射撃姿勢の点検

各師・旅団及び北方面航空隊(隊長 森1佐)は、6月1日から9日までの間、静内対空射撃場において、ドアガン射撃訓練を実施した。

本訓練は、それぞれの部隊が12.7mm重機関銃等を搭載した多用ヘリコプターを使用し、ホバリング射撃及び

### 航空機からの機関銃射撃能力を向上

## ドアガン射撃訓練



航空機からの実弾射撃

移動間射撃を行い、航空機からの機関銃射撃能力を向上させた。

# 一般陸曹候補生前期及び自衛官候補生課程教育

## 同期と支え合い 心身を鍛え技能を練磨

方面隊は、この春入隊した一般陸曹候補生及び自衛官候補生に対し、3か月に及ぶ自衛

隊としての必要な共通の教育を実施中である。本教育に参加中の隊員は、基本教練、戦闘訓練、小火器射撃や体力検定などさまざまな訓練に臨み、同期と切磋琢磨しながら自衛官として基本的な知識や技能を修得し、入隊当初に比べて見違えるほど心身ともに成長した。今後、各職種部隊で実施される職種毎の教育に臨み、さらに成長して一般部隊で勤務することになる。



小銃掩体の構築



戦闘訓練



行進訓練



体力検定

# 第2・7師団及び第11旅団レンジャー集合教育

## レンジャーき章を目指し 過酷な訓練に挑戦

第2師団(師団長 富樫陸将)は5月6日から、第7師団(師団長 中村陸将)は5月1日から、第11旅団(旅団長 宮本陸将補)は5月6日から、それぞれレンジャー集合教育を開始した。本教育は、選ばれた隊員に対し、主として遊撃行動等の困難な状況を克服して任務を遂行する能力及び精神力を付与することを目的として、教育を担任する第2師団隷下の第3普通科連隊、第7師団隷下の第11普通科連隊及び第11旅団隷下の第28普通科連隊において、体力調整、山地潜入、空路潜入、水路潜入、潜伏・偵察行動等の基本的教育の後、各種想定訓練を行う。厳しい素養試験を突破した隊員は、ダイヤモンドよりも固い「堅固な意思」を表すレンジャーき章獲得のため、7月末まで過酷な訓練に挑む。



ロープ橋訓練



体力調整



山地潜入訓練



障害走

# 新型コロナウイルス対応 宿泊療養施設開設に伴う教育支援

## 第11旅団(旅団長 宮本陸将補)は5月24日、

第2師団(師団長 富樫陸将)は6月1日に新型コロナウイルス感染症の拡大防止に係る宿泊療養施設開設に伴う教育支援を実施した。本教育において、宿泊療養施設の動線等の点検を実施するとともに、衛生的見地から自治体職員及び宿泊療養施設運営者等に対し助言を新実施し各施設における新型コロナウイルス感染症防止対策の確立に寄与した。



業務用マニュアルを確認・助言



患者動線に関する助言



動線等の点検



動線の汚染防止要領を助言

# 函館地区現地指導

## 函館市袴腰山にて殉職隊員を慰霊



献花を行う総監



報告を受ける総監

方面総監(沖邑陸将)は、5月13日、函館地区の現地指導を実施した。この際、平成29年5月に発生したLR12墜落事故現場である函館市袴腰山の慰霊碑を訪れ、四柱に哀悼の誠を捧げ献花を行った。



平和を、仕事にする。

# 令和3年度自衛官等採用案内



種 目		資 格	受付期間(締切日必着)	試験期日
幹部候補生(一般)		【大卒程度試験】 22歳以上26歳未満の者(20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満の者) 【院卒者試験】 20歳以上28歳未満の者、修士課程修了者等(見込含)	3月1日～6月18日まで (飛行要員除く。)	1次:6月26日 2次:8月2日～8日
幹部候補生(歯科・薬剤師)		専門の大卒(見込含)20歳以上30歳未満の者(薬剤科は20歳以上28歳未満の者)		1次:6月26日 2次:8月2日～8日
医科・歯科幹部		医師・歯科医師の免許取得者	①2月1日～6月11日 ②8月2日～10月29日	①6月25日 ②11月19日
※①で採用予定数を採用した場合、②は実施しない場合があります。				
航空学生		海:18歳以上23歳未満の者(高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)) 空:18歳以上21歳未満の者(高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含))	7月1日～9月9日	1次:9月20日 2次:10月16日～21日 3次:【海】11月19日～12月15日 【空】11月13日～12月16日
一般曹候補生		18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	7月1日～9月6日	1次:9月16日～19日 2次:10月9日～24日 ※いずれか1日が指定されます。
自衛官候補生		18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない者)	男性・女性ともに年間を通じて行っています。	受付時にお知らせします。
防衛大学校	推薦	18歳以上21歳未満の者、高卒(見込含)又は高専3年次修了(見込含)で成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	9月5日～10日	9月25日・26日
	総合選抜	18歳以上21歳未満の者、(自衛官は23歳未満)高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)		1次:9月25日 2次:10月30日・31日
	一般		7月1日～10月27日	1次:11月6日・7日 2次:12月7日～11日
防衛医科大学校医学科学生		18歳以上21歳未満の者、高卒者(見込含)又は高専3年次修了(見込含)	7月1日～10月13日	1次:10月23日 2次:12月15日～17日
防衛医科大学校看護学科学学生		18歳以上21歳未満の者、高卒者(見込含)又は高専3年次修了(見込含)	7月1日～10月6日	1次:10月16日 2次:11月27日・28日
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	推薦	男子で中卒(見込含)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	11月1日～12月3日	令和4年1月8日～11日 ※いずれか1日が指定されます。
	一般	男子で中卒(見込含)17歳未満の者	11月1日～令和4年1月14日	1次:令和4年1月22日 2次:令和4年2月3日～6日 ※いずれか1日が指定されます。
貸費学生		大学の理学部、工学部の3・4年次又は大学院(専門職大学院を除く)修士課程在学(正規の修業年限を終る年の4月1日現在で26歳未満(大学院修士課程在学者は28歳未満))	10月1日～令和4年1月14日	令和4年1月29日
予備自衛官補	一般	18歳以上34歳未満の者		
	技能	18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格により年齢上限は53歳未満～55歳未満)	7月1日～9月17日	10月2日～5日 ※いずれか1日が指定されます。

◇ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から試験日程が変更となる可能性があります。

◇ 試験日程、各種イベント及び説明会等の情報は、最寄りの自衛隊地方協力本部のHPをご確認ください。



札幌地方協力本部  
011(631)5472



旭川地方協力本部  
0166(51)6060



帯広地方協力本部  
0155(23)5882



函館地方協力本部  
0138(53)6241

第209回

## ～心の健康相談室～

### 人生に潤いを与える言葉

しょうしょ しんろう  
小処に滲漏せず、  
ざいん  
暗の中に欺隠せず、  
たいこう  
末路に怠荒せず。  
わずかに是れ個の真正の英雄なり。

(「菜根譚」前集・114)

即ち「小事だからとて忽(ゆるがせ)にすることなく、誰もいないからとて欺(あざむ)くことなく、落ち目のときにも投げやりにならない。これでこそ一角(ひとかど)の人物と云うことができる」というのです。

実は、この言葉は大村智先生(ノーベル生理学・医学賞受賞・2015年)がその著『人をつくる言葉』(P.86)で紹介しながら“大切な言葉として常々心掛けたいものです”と述べています。

心の健康相談・カウンセラー 根本 和雄



# 国家を守る、公務員。

NEXT自衛隊 陸海空自衛官

18歳～  
32歳\*

自衛官募集コールセンター 0120-063792

フリーダイヤル 24時間受付 12:00-20:00

詳しくは下記へお問い合わせください。 \*自衛官候補生、一般陸曹候補生に限り

